6/1
平成18年（2006年）
No.863
広報 むこう

不正改造車を排除する運動
安全や環境を脅かす不正改造車の排除に皆様のご理解とご協力を

まちのうごき（5月1日現在）

世帯数	21,054世帯
人　口	55,020人
男	26,521人
女	28,499人

●向日市役所（〒617-8665　京都府向日市寺戸町中野20）　●編集　秘書広報課　●電話　075（931）1111　●http://www.city.muko.kyoto.jp/

環境の保全は少しのやさしさから

環境の保全というと、何かたいへんなことのように考えてしまいますが、ほんの少しのやさしさがあれば簡単に取り組めることもあります。
普段の行動を見直して、できることから始めてみませんか。
一人ひとりの小さな行動の積み重ねが、大きな改善につながります。

6月は環境月間です

5月30日～6月5日は「ごみ減量・リサイクル推進週間」
6月5日は「環境の日」

アイドリング・ストップ

自動車を利用するとき、人待ちや荷物の積み降ろしなどで、ちょっとの間だからとエンジンをかけたままにしていませんか。
自動車の停車時にエンジンをかけっぱなしにすることをアイドリングといいます。
仮に10分間アイドリングをやめた場合、これだけの燃料を節約できます。

■乗用車（2000ccガソリン車）
140ml
（1年間で約51リットル）

■中型トラック（4t積ディーゼル車）
130～170ml
（1年間で約47～62リットル）

アイドリング・ストップで、車の燃料が節約できるだけでなく、大気汚染・地球温暖化の原因になる排ガスも減らせます。

買い物には買物袋を持って

商店などでもらうレジ袋の日本での年間消費量は1人当たり約300枚といわれています。
レジ袋を1枚作るのに必要な原油量は約18.3mlです。向日市で1年間に使われるレジ袋を原油に換算すると次のようになります。

■向日市での年間消費量を原油に換算
30.2万リットル
（18.3ml × 300枚 × 55,000人）

全く使わないようにすることは難しいですが、一人ひとりが「買い物に行くときは買物袋を持っていく」「必要ないときは断る」ことを心掛ければ、かなり減らせます。
レジ袋の消費を減らせば、レジ袋の製造や焼却のときに排出される二酸化炭素の削減にもつながります。

ポイ捨てはやめましょう

最近、まちを美しくしようと、道路を清掃するボランティアの方々をよく見かけるようになりました。
その一方で、心無い人によるごみや、たばこのポイ捨て、後始末せずに放置された犬の糞などが後を絶ちません。
きれいな所にはごみを捨てにくいものです。ごみがごみを呼ばないよう、たとえ小さなごみであっても、ポイ捨てしないようにしましょう。

■1.5クリーン運動
向日市では、1.5クリーン運動を行っています。ご自分の家の前を掃除するときに、両隣の家の前もほんの少し掃除してみませんか。

※使用している数値は、説明を分かりやすくするためのもので、必ずしも正確なものではありません。

環境月間　向日市の主な取り組み

5日（月）	街頭広報活動（阪急東向日駅前ほか）
6日（火）	公共施設周辺清掃
6日（火）・7日（水）	大気汚染調査
8日（木）・21日（水）	駅前放置自転車指導デー
13日（火）	河川水質調査
22日（木）	クリーンプラザおとくに見学会
23日（金）	本のリサイクルデー（図書館）
期間中	不法投棄防止重点箇所夜間パトロール
	アイドリングストップ強化運動
	1.5クリーン運動
	カラオケパトロール（店外騒音調査）
	事業所周辺清掃の呼びかけ

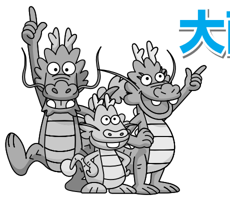
クリーンプラザおとくに見学会

私たちの家庭から出されたごみの処理の様子を見学し、ごみの減量や再生利用について考えてみませんか。
●日時／6月22日（木）午後1時15分～3時45分（市役所前集合、バスで送迎）
●対象／向日市在住の方15人（定員になり次第締め切ります）
●申込み／6月16日（金）までに電話で環境政策課環境対策係へ。
問環境政策課環境対策係（内線232）

図書館リサイクルデー

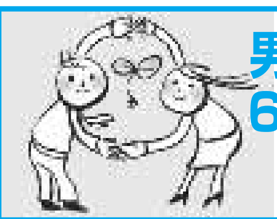
保存年限の過ぎた雑誌などをお譲りします。
●日時／6月23日（金）午前10時～午後5時30分（物がなくなり次第終了します）
●場所／図書館研修室（2階）
●対象／向日市在住、在学、在勤の方
●対象資料／図書館の廃棄資料（主に平成14年度の雑誌と若干の図書）
●制限冊数／1人10冊まで（先着順）
※持ち帰り用の袋を持ってお越しください。
問図書館☎931-1181

●環境月間についてのお問い合わせ　環境政策課環境対策係（内線232）



大雨などの災害からまちを守る　2ページ

観光写真コンテスト作品募集　3ページ



男女共同参画週間 6月23日～29日　3ページ